

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和06年度(2024年度)	授業科目	環境工学特別研究II					
<b>科目基礎情報</b>										
科目番号	67	科目区分	専門 / 必修							
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	学修単位: 11							
開設学科	環境工学専攻	対象学年	専2							
開設期	通年	週時間数	5.5							
教科書/教材	各担当教員の指示による。									
担当教員	友坂 秀之									
<b>到達目標</b>										
<input type="checkbox"/> 研究課題および、その基礎となっている背景を体系的に正しく理解できる。 <input type="checkbox"/> 研究課題の遂行に必要な実験的手法、解析的手法、数値的手法、資料・文献調査などの方法を理解し運用できる。 <input type="checkbox"/> 得られたデータをまとめ、解析することができ、結果について合理的な説明ができる。 <input type="checkbox"/> 研究課題に関わる英語の文献を読むことができる。 <input type="checkbox"/> 研究発表会などの場で、自分の研究内容およびその結果を、相手に分かりやすく話すことができる。 <input type="checkbox"/> 報告書などの作成において、その構成や文章表現が適切にできる。										
<b>ループリック</b>										
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安							
評価項目1	研究課題および、その基礎となっている背景を体系的に、充分に正しく理解できる。	研究課題および、その基礎となっている背景を体系的に正しく理解できる。	研究課題および、その基礎となっている背景を体系的に正しく理解できない。							
評価項目2	研究課題の遂行に必要な実験的手法、解析的手法、数値的手法、資料・文献調査などの方法を理解し、充分に運用できる。	研究課題の遂行に必要な実験的手法、解析的手法、数値的手法、資料・文献調査などの方法を理解し運用できる。	研究課題の遂行に必要な実験的手法、解析的手法、数値的手法、資料・文献調査などの方法を理解し運用できない。							
評価項目3	得られたデータをまとめ、解析することができ、結果について合理的な説明が充分にできる。	得られたデータをまとめ、解析することができ、結果について合理的な説明ができる。	得られたデータをまとめ、解析することができ、結果について合理的な説明ができない。							
評価項目4	研究課題に関わる英語の文献を読むことが充分にできる。	研究課題に関わる英語の文献を読むことができる。	研究課題に関わる英語の文献を読むことができない。							
評価項目5	研究発表会などの場で、自分の研究内容およびその結果を、相手に分かりやすく話すことが充分にできる。	研究発表会などの場で、自分の研究内容およびその結果を、相手に分かりやすく話すことができる。	研究発表会などの場で、自分の研究内容およびその結果を、相手に分かりやすく話すことができない。							
評価項目6	報告書などの作成において、その構成や文章表現が、充分、適切にできる。	報告書などの作成において、その構成や文章表現が適切にできる。	報告書などの作成において、その構成や文章表現が適切にできない。							
<b>学科の到達目標項目との関係</b>										
<b>教育方法等</b>										
概要	本科目の総授業時間数は371.25時間である。建設工学、都市工学、衛生工学、物質工学、工業化学、材料工学、生物化学、化学、生物学など環境工学に関する特別研究である。									
授業の進め方・方法	正副担当教員の指導の下、上記の分野およびその関連分野に関わる研究課題を、実験的手法、解析的、数値的手法、あるいは、調査、討論などによって解明する。									
注意点	研究成果は年度末に外部への公開で行われる特別研究II発表会で報告しなければならない。なお、特別研究II発表会では研究論文集を作成する。									
<b>授業の属性・履修上の区分</b>										
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業							
<b>授業計画</b>										
	週	授業内容	週ごとの到達目標							
前期	1stQ	1週	環境工学専攻 特別研究II 課題：担当教員／副担当教員 担当教員（正副）の計画にしたがって、テーマごとに行なわれる。	研究成果は年度末に外部への公開で行われる特別研究II発表会で報告する。なお、特別研究II発表会にあたり、特別研究論文集を作成する。また、担当教員（正副）の指導のもと、随时レポート等の報告を行う。						
		2週								
		3週								
		4週								
		5週								
		6週								
		7週								
		8週								
後期	2ndQ	9週								
		10週								
		11週								
		12週								
		13週								
		14週								
		15週								
		16週								
後期	3rdQ	1週								
		2週								

	3週						
	4週						
	5週						
	6週						
	7週						
	8週						
	9週						
	10週						
	11週						
	12週						
	13週						
	14週						
	15週						
	16週						

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	10	0	0	0	90	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	10	0	0	0	90	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0